



●ドローン操縦の様子

火災や水難事故、地震などの自然災害が発生した時に被害の様子を上空から確認するため、令和7年4月1日からドローンによる情報収集活動を始めました。消防隊員が近づけない場所や、広い範囲で被害の様子を確認したい時に、活躍が期待されます。

災害現場でのドローンの運用を開始しました

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

消防かわる版



●はしご車試乗



●壁登り

10月18日(土)にわくわく消防フェスタを開催しました。
当日は、約10000人の来場者が放水、壁登り・ロープ渡り、煙のトンネル、はしご車試乗などを体験し、消防の仕事に触れてもらうことができました。

わくわく消防フェスタ



子どもたちの笑顔が溢れる楽しいイベントとなり、参加者からは、消防活動への理解や興味が深まったと声を聴くことができました。



●消防やきそば

そして、今年も大人気だったのが消防職員のまかないメニュー「消防やきそば」です。消防職員が現地でつくるスタミナ満点の焼きそばを求めて、長蛇の列ができました。

防火ポスター展

防火ポスター展は、幼少期から消防への親しみと火災予防に対する意識を育み、市内全域に火災予防啓発を行うため開催しています。

今年も、市内の小学校6年生を対象に募集し、214名の応募がありました。審査の結果、次の方々が選ばれました。(敬称略)

また、田原市防火協会会長賞(最優秀)の作品は令和7年度防火作品展にて愛知県危険物安全協会連合会長賞(準特選)も受賞しました。

●田原市消防長賞(優秀)



荒木菜子(中山小)



藤村純平(泉小)

●田原市防火協会会長賞(最優秀)